

「山梨中銀地方創生投資事業有限責任組合」による投資案件を紹介します
～地域活性化に繋がる「越境ECサイト運営」企業への投資～

「山梨中銀地方創生投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」といいます。無限責任組合員：山梨中銀経営コンサルティング株式会社）は、ゴハンスタンダード株式会社（東京都千代田区、代表取締役 齋藤英一）に対する投資を行いましたので、お知らせいたします。

1. 投資内容

- (1) 投資日 平成28年12月9日
- (2) 投資額 10,000,000円
- (3) 投資形態 第三者割当増資の引受

2. ゴハンスタンダード株式会社の概要

- (1) 設立年月 平成27年11月
- (2) 資本金 30,000,000円（増資後・資本準備金含む）
- (3) 所在地 東京都千代田区神田小川町三丁目14番3号
- (4) 代表者 齋藤英一
- (5) 従業員数 3名
- (6) 事業内容 日本食専門の海外向けECプラットフォーム「和食エクスプローラー」の運営ほか

ゴハンスタンダード株式会社（以下「同社」といいます。）は、平成27年設立の、「ニッポンの食」を世界に発信するベンチャー企業です。海外販売（輸出）を志向する中小の食関連業者向けに、以下のWEBサービスを提供することを主な業務としています。

- ①「ニッポンの食」専門の越境ECプラットフォーム「和食エクスプローラー」
(<https://www.washokuexplorer.com/>)

これまで日本に来なくては味わうことができなかった“こだわりの地域産品”を、外国人が自国に居ながら気軽に買うことができる「日本食専用のセレクト ショップ型ECサイト」です。サイトでは、食品の製造過程を詳しく解説し、作り手のこだわりを明確にすることでストーリー性をアピールし、本物の日本食を志向する外国人の消費を促すような仕組みとなっています。

- ②現地在住外国人を対象とした越境試食サンプリング調査サービス「ワンバイト ジャパン」(<https://www.onebitejapan.com/>)

日本に居ながら、現地在住の外国人（世界54か国、18万人：H29年2月現在）に日本食の試食サンプリングおよびアンケート調査を実施する国内の中小食品製造事業者向けサービスです。自社の商品が売れるマーケットを事前に把握することで、海外展開の成功確度を大幅に向上できます。

この他同社では、平成28年3月に、山梨県を訪れる外国人旅行者の増加を目的として、やまなし観光推進機構、山梨県商工会連合会、および山梨中央銀行をはじめとする民間企業と連携して、「山梨インバウンド・フードツーリズム」を実施しました。この取組みは、「体験型」の旅行を提案することで、新たな層の観光誘客や地方創生につながると期待されています。

また、本年4月には山梨中央銀行と連携し、農・食関連業者の海外販路開拓・拡大を支援するため、「やまなし食のマッチングフェア海外ONLINE」を実施する予定です。同社は今後もこのような取組みを通じて、地域経済の拡大を目指すビジネスモデルを積極的に展開していく予定です。

当ファンドでは、同社のビジネスモデルが、

- ① 地域産品の世界的なセールスプロモーションによる中小食品製造事業者の海外への販路拡大（輸出）につながる。
- ② 外国人旅行者の地方への誘客が見込まれる。

ことなどから、同社への投資を決定いたしました。

同社の第三者割当増資の一部を引き受けることで資金面での支援を行うとともに、今後は同社の成長発展に向けて銀行グループ一体となって積極的に各種支援を行ってまいります。

<当ファンドについて>

当ファンドは、山梨中央銀行グループの出資により設立した投資ファンドです。地域の将来を担う事業者の育成を図ることで、地方創生を後押しすることを目的とし、投資先への資金供給だけでなく、山梨中央銀行グループが有する販路開拓や経営管理等の各種支援ノウハウを活用したハンズオン支援を併せて行うことにより、投資先の成長・発展や経営改善・事業再生等の効率的な支援を実施いたします。

以上

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

山梨中銀経営コンサルティング株式会社 コンサルティング部(担当 山崎・近藤)
電話 055-224-1032